

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 5 日 (2007.7.5)

【公開番号】特開 2005-25176 (P2005-25176A)

【公開日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報 2005-004

【出願番号】特願 2004-168023 (P2004-168023)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 5 B 33/06 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/26 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 8

H 0 5 B 33/06

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/26 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 21 日 (2007.5.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置及び電子機器

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の電流入力端子と、

前記第 1 の電流入力端子と独立して設けられた第 2 の電流入力端子と、

複数の発光素子と、

互いに平行に延び、前記複数の発光素子のそれぞれに電流を供給する複数の電流供給線

と、
前記第 1 の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第 1 の配線

と、
前記第 2 の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第 2 の配線

と、
を有し、

前記電流供給線の一端は前記第 1 の配線に接続し、

前記電流供給線他端は前記第 2 の配線に接続している

ことを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第 1 の電流入力端子と、

前記第 1 の電流入力端子と独立して設けられた第 2 の電流入力端子と、

複数の発光素子と、
互いに平行に延び、前記複数の発光素子のそれぞれに電流を供給する複数の電流供給線
と、
前記第 1 の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第 1 の配線
と、
前記第 2 の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第 2 の配線
と、
前記電流供給線と交わるように延びた複数の第 3 の配線と、
を有し、
前記電流供給線の一端は前記第 1 の配線に接続し、
前記電流供給線他端は前記第 2 の配線に接続し、
前記複数の第 3 の配線は、前記電流供給線と絶縁膜を挟んで異なる層に設けられ、前記
絶縁膜に設けられた接続部を介して前記電流供給線と電氣的に接続している
ことを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の表示装置が表示部に設けられていることを特徴とする
電子機器。